

天神川の河川内を活用してもらうため、 厚生病院駐車場の雪の排出場所を提供

倉吉市では平成22年12月31日午前9時から平成23年1月1日午後6時までの21時間に59cmの降雪があり、年間累計の平均降雪量を超える量が1日で降りました。こうした中、国土交通省 倉吉河川国道事務所 天神川出張所は、鳥取県立厚生病院から、病院駐車場に溜まった雪を排出できる場所を提供して欲しいとの依頼を受けました。

厚生病院駐車場は全体で329台駐車可能ですが、除雪した雪により80台しか駐車出来ない状況になっており、さらに雪が降った場合を想定し、雪の排出場所の提供依頼があったものです。雪の運搬作業は厚生病院が5日の夕方から夜にかけて天神川の中州に10tダンプ62台分を運搬排出し、病院駐車場利用者の利便性が確保されました。

今後も雪が積もる心配がありますが、国土交通省 倉吉河川国道事務所 天神川出張所は、今回の豪雪のような災害から皆様の貴重な生命・財産を守り、安心して暮らせるよう、関係機関や地域住民と共通の認識を持ち、連携を強化するため、必要な情報の提供を行い、その活動を支援します。

